

中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科新聞

ディプロマポリシー (学位授与の方針)

人の栄養に関する必要な幅広い知識と技術を身につけ、人間性豊かな人格を兼ね備えるとともに、人々の健康の保持・増進に貢献できる人材を養成します。所定の単位を修得した学生に学士(栄養学)を授与します。

△知識・理解▽

栄養に関する専門的知識を有し、技量等を統合して健康の維持増進や疾病予防・治療に応用できる。

△技能▽

対象者の栄養状態を的確に評価することができ、他職種と連携して問題解決のための栄養ケア計画および栄養指導・支援ができる。

△態度▽

職業人としての倫理を身につけ、人権、人格を尊重し、行動することができる。

また、豊かな人間性と社会性を持ち合わせ、信頼される管理栄養士として社会に貢献する志と自己研鑽する意識を持つことができる。

アドミッションポリシー (入学者受け入れの方針)

- 栄養学の専門家である管理栄養士を目指す人
- 食べ物や食文化、健康について興味や関心がある人
- 食を通じて人や地域とふれあい、人生を豊かにしたいと希望している人
- 栄養学を広く学びそれにより自己実現を志向している人

カリキュラムポリシー (教育課程の方針)

● 教養教育科目に加え、専門教育科目を「専門基礎分野」、「専門分野」、「専門関連分野」の3区分に分けて設置しています。教養教育科目では、学びの基礎となる知識や学修方法を修得します。専門教育科目では、栄養士免許と管理栄養士国家試験受験資格取得に必要な科目を修得し、健康に関する科学的根拠に基づいた提案ができる管理栄養士を育成します。

● 講義と実習科目を段階的に組み合わせ、管理栄養士として必要な知識と技能を体系的に修得します。また、臨床実習では、病院・福祉施設、保健所・保健センター、学校・給食センターなどの実習先を配置することにより、多岐にわたる管理栄養士へのニーズに応えられる適応力と実践的な視点・態度を身につけます。

● 4年間の専門科目学修の総まとめを行い、管理栄養士としての基盤を完成させます。また、知識と実践力の集大成として卒業研究を行います。

本学科の特長となる授業：栄養セミナー

本学科の特長となる授業に、栄養セミナーがあります。栄養セミナーは、入学時から卒業まで、4年間開講する科目で、1年次の栄養セミナーIから4年次の栄養セミナーIVまで、様々な取り組みを行っています。

栄養セミナーI (1年生)

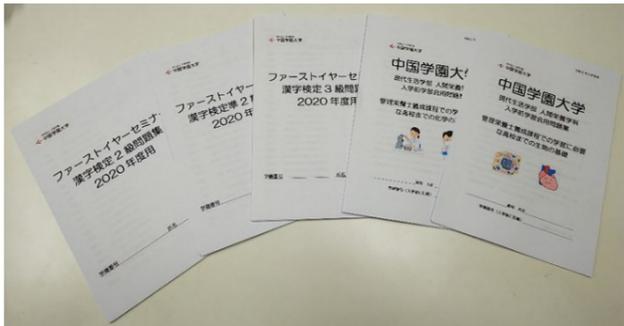


1年生の栄養セミナーでは、グループホームを訪問し、高齢者とのふれあいをしています。また、一緒に歌を歌ったり、紙芝居を披露したり、学生自らが考えたレクリエーションを通して、「コミュニケーション能力を養います。その他にも犬養木堂の生家を訪問し犬養毅の生涯を学びます。

初年次導入教育(高大接続教育)

管理栄養士養成課程では、高校までの生物・化学・数学など理系の基礎学力が必要となります。

オリジナルテキスト



また、管理栄養士養成課程では実験・実習科目が多く、頻りにレポートを作成するため、論理的な文章を作成するための国語力も必要です。そこで、本学科では基礎学力に不安がある学生でも安心して管理栄養士課程の専門科目が理解できるようにすることを目的として、高校までの生物・化学・数学・国語の基礎学力を身につけるための科目(ファーストイヤーセミナー・科学の基礎(数学)・基礎生物学・基礎化学)を配置しています。

その中で、本学科オリジナルテキストを中心に、担任と科目担当教員が連携し、学生一人ひとりの理解度を把握しながら、基礎学力と共に、学習習慣を身につけます。

栄養セミナーII (2年生)



2年生の栄養セミナーでは、前期・後期の1年間を通して、本学の菜園で農家の方に実践的な栽培の指導を受けます。野菜を種や苗から無農薬で栽培し、水やり、除草、成長を妨げるわき芽かきを行います。野菜の生育過程を通して、「食」の大切さや旬を学びます。

料理コンテスト

2年生を7グループに分け、各グループがコンテスト当日にプレゼンテーション用の料理1皿と、審査用の100食分を作ります。審査員は、各グループの担当学生による料理の説明を受けた後、プレゼンテーション用の料理の見栄えや試食による味などから、総合的に判断し、最も良いと判断したグループに投票します。その中で得票数が最も多かったグループが表彰されます。



また、菜園で収穫した野菜を使った料理コンテストを行い、レシピ考案・調理技術・プレゼンテーション能力を養います。



現代生活学部 人間栄養学科 公式インスタグラム

2020年4月に公式インスタグラムを始めました。人間栄養学科の講義・実習・行事の最新情報をお送りします。大学案内やホームページでは知ることができない普段の様子を見ることが出来ます。皆さんぜひ、ご覧ください。



本学卒業生による管理栄養士業務に関する講話



卒業生の管理栄養士との交流



本学科では、管理栄養士としての仕事を早期から意識付けをする目的で、管理栄養士として多方面で活躍している卒業生を招いて、管理栄養士の仕事について深く知る機会を設けています。

講話を聴くだけでなく、事前に綿密に準備をした上で、管理栄養士の仕事に対する疑問を卒業生にインタビューを行う機会も設けています。

このような機会を通して、将来、管理栄養士として活躍することを意識させるだけでなく、卒業生との交流を深めています。

多方面で活躍する
卒業生に学ぶ

栄養セミナーⅢ：地域活動(3年生)



食育活動

栄養セミナーⅢ 2019年度 活動内容

- 公民館における健康推進啓発活動
 - 絵本を使った食育活動
 - JA全農おかやまとの連携事業
 - 岡山県中小企業団体中央会レシピ提供
 - 岡山市保健所等との連携事業
- 「健康市民おかやま21」イマ食プロジェクト活動などを行いました。

また、地域の方との関りを通して、社会性や様々な場面における対応力を養います。

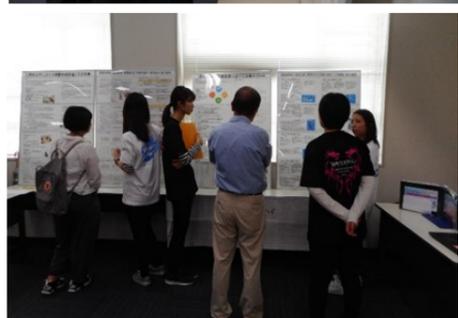


活動発表会



食育活動

栄養セミナーⅣ：卒業研究(4年生)



- りんごの品種による真空調理条件の検討 りんごコンポート
- 子ども食堂における多世代参画による食育啓発について
- 自然界から分離した酵母を用いた地域特産品の開発
- 地域在住高齢者における生活習慣および身体状況の現状と課題
- ゴマの脂質代謝に対する影響
- 健康教室の実施とその効果
- 大学生における食品ロスの認識
- 大学生における中食の現状
- 漬物中の塩分濃度の変化
- 自閉症成年に対する健康料理教室とその効果
- 男子高校生水球部員における栄養サポートの効果
- 紅麹粉末の添加がまんじゅうの生地にも及ぼす影響



卒業研究では、興味あるテーマを深く掘り下げ、仮説を検証する作業を通じて、科学研究の手法を獲得し研究の意義を理解します。調査・研究した成果についてまとめ、発表する力を養います。

また、ゼミごとにディスカッションのためのテーブル・パソコン・プリンターなどが備わった研究室が割り当てられ、学修しやすい環境が整っています。

2019年度卒業生卒業研究テーマ

国家試験対策(4年生)

管理栄養士国家試験受験希望者の100%合格を目指して、国家試験対策を徹底して行います。

4年生になると前期・後期ともに管理栄養士国家試験が1ドラインに沿って、各担当教員が繰り返し復習を兼ねた講義を行っています。その間にも定期的に模擬試験を実施し、模擬試験の結果から、学生1人ひとりの弱点を分析し、担任および各ゼミ担当教員が協力して指導を行いながら合格へと導きます。

また、国家試験対策に限らず、全ての講義・実験・実習では感染予防対策を徹底しております。

